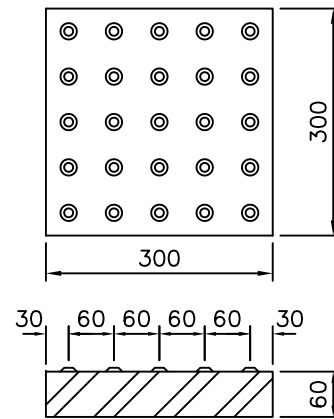


誘導用ブロック設置工

視覚障がい者誘導用ブロック構造図

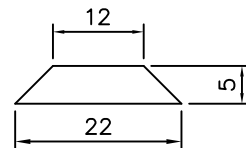
S=1:10

点状

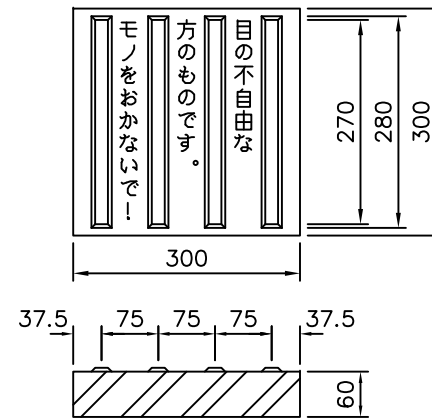


点状突起部詳細図

S=1:1

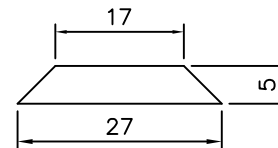


線状



線状突起部詳細図

S=1:1



※PR用シートの設置

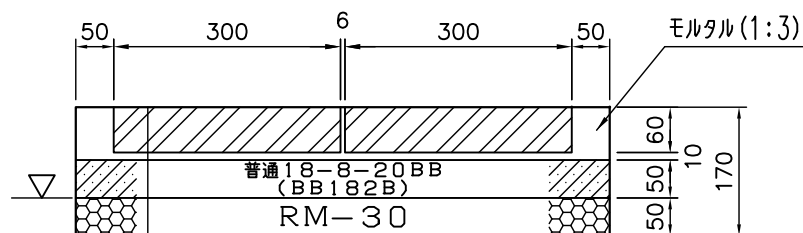
- (1) 全面誘導については、おおむね10mに1箇所設置し、向きを互い違いに貼付すること。
- (2) 部分誘導については、2箇所に1箇所程度設置し、歩道から読める向きに貼付すること。

誘導用ブロック設置工

アスファルト舗装用（一般部）

コンクリート舗装用（一般部）

S=1:10

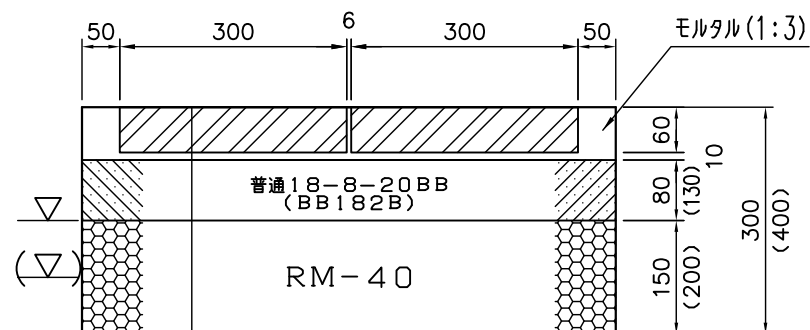


視覚障がい者誘導用ブロック	t= 6cm
セメントコンクリート(普通18-8-20BB)	t= 5cm
アスファルト乳剤(PK3)	1.26%/m ²
再生粒度調整碎石(RM-30)	t= 5cm

アスファルト舗装用（車乗入れ部）

コンクリート舗装用（車乗入れ部）

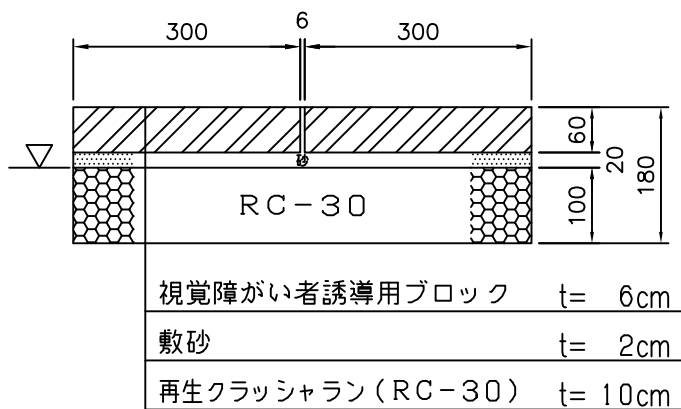
A,B,C型 ()内はD型 S=1:10



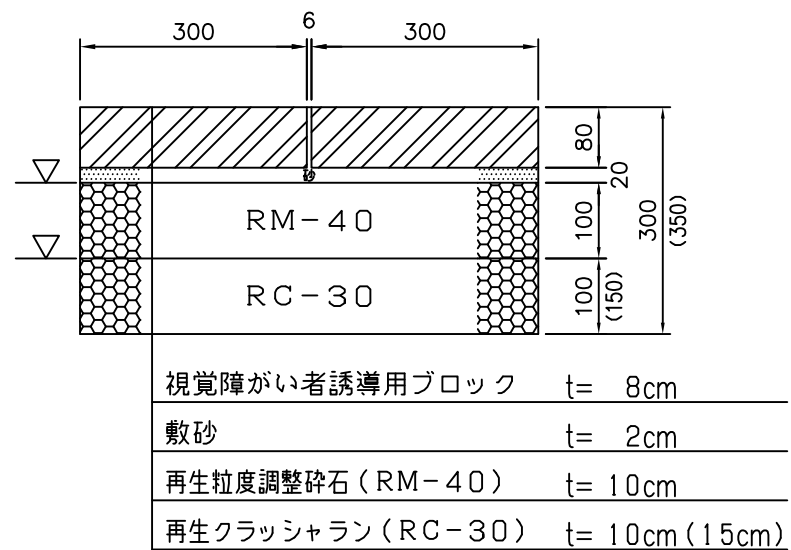
視覚障がい者誘導用ブロック	t= 6cm
セメントコンクリート(普通18-8-20BB)	t= 8cm (13cm)
アスファルト乳剤(PK3)	1.26%/m ²
再生粒度調整碎石(RM-40)	t= 15cm (20cm)

誘導用ブロック設置工

非透水性インターロッキングブロック舗装用（一般部）
S=1:10

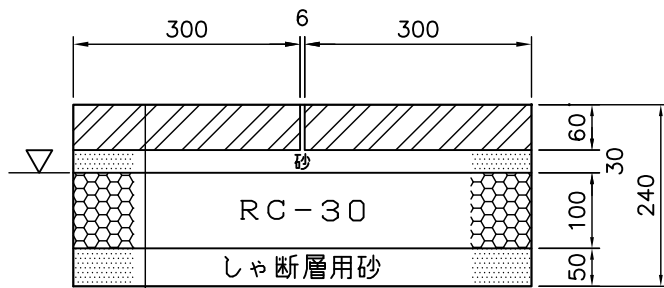


非透水性インターロッキングブロック舗装用（車乗入れ部）
A,B,C型（ ）内はD型 S=1:10



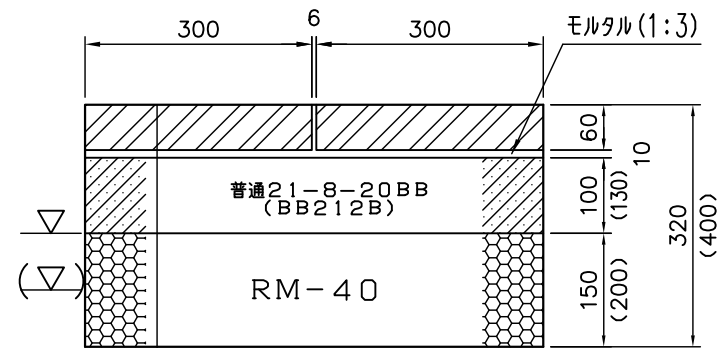
誘導用ブロック設置工

ワインブロック舗装用（一般部）
S=1:10



視覚障がい者誘導用ブロック	t= 6cm
敷砂	t= 3cm
透水性シート	
再生クラッシュラン（RC-30）	t= 10cm
しゃ断層用砂	t= 5cm

ワインブロック舗装用（車乗入れ部）
A,B,C型（ ）内はD型 S=1:10

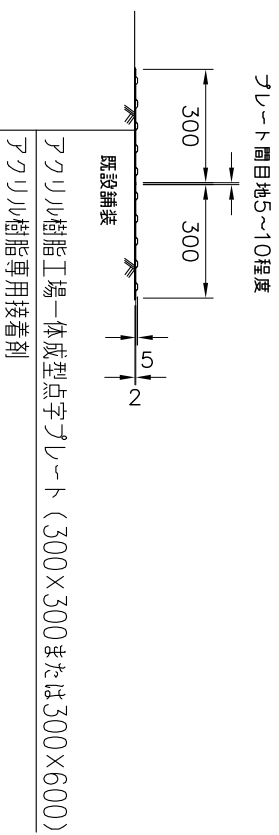


視覚障がい者誘導用ブロック	t= 6cm
セメントコンクリート（普通21-8-20BB）	t= 10cm（13cm）
アスファルト乳剤（PK3）	1.26g/m ²
再生粒度調整碎石（RM-40）	t= 15cm（20cm）

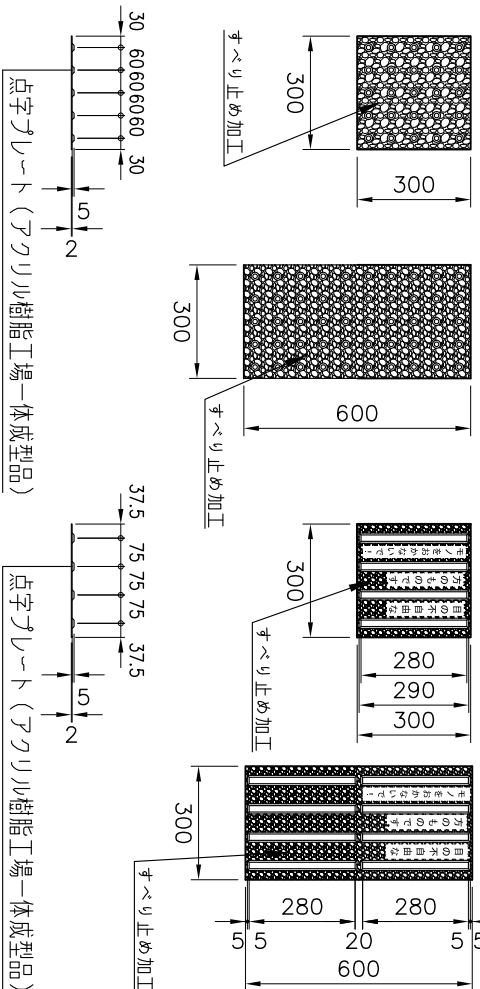
誘導用プレート設置工

S=1:20

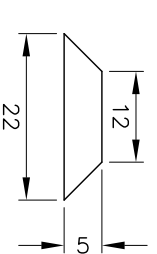
視覚障がい者誘導用プレート構造図



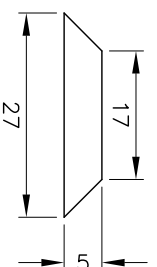
(※1) 点状



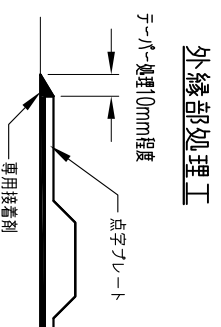
(※2) 線状



点状突起部詳細図
S=1:1



線状突起部詳細図
S=1:1

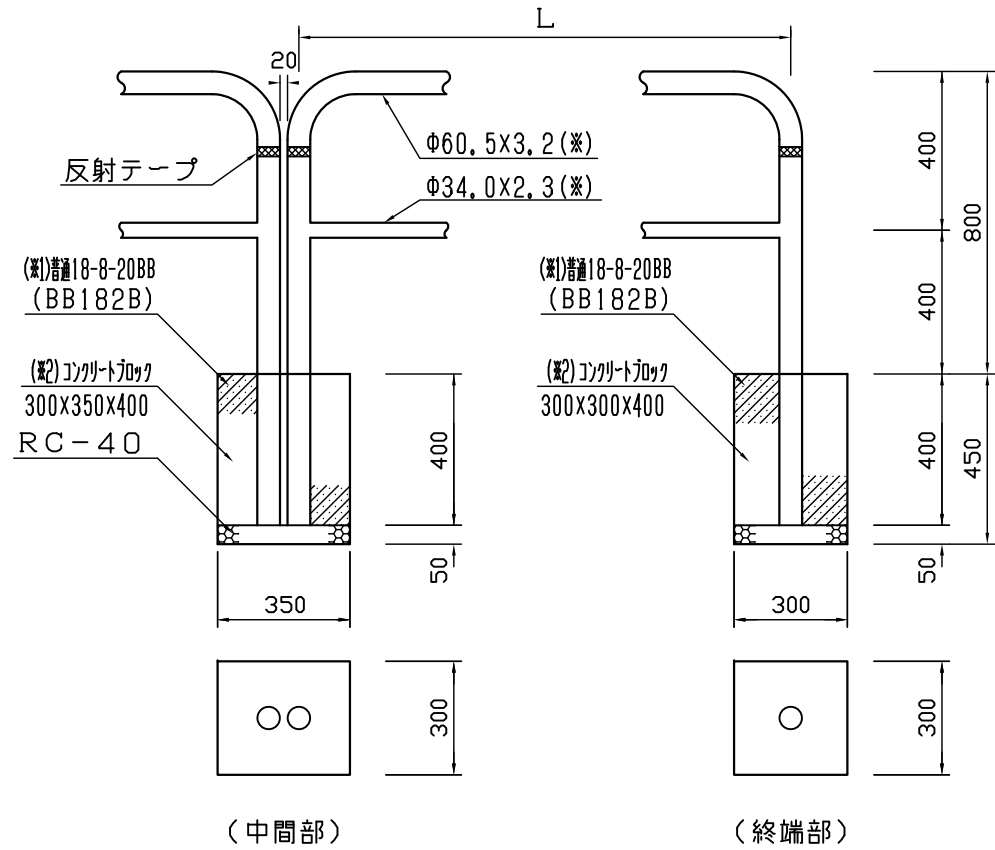


- ※すべり止め加工部表面形状は湿潤状態で滑り抵抗値が40BPN以上であること。
- ※プレート外縁部は右図を参考にテーパー処理を施すこと。
- ※PR用シートの設置
- (1) 全面誘導については、おおむね10mに1箇所設置し、向きを互い違いに貼付すること。
- (2) 部分誘導については、2箇所1箇所程度設置し、歩道から読める向きに貼付すること。
- ※プレート1枚当たりのサイズは点状、線状共に300×300または300×600とすること。

3 - 5	※1 点状プレート
3 - 6	※2 線状プレート

パイプ柵設置工 (P1-Pk)

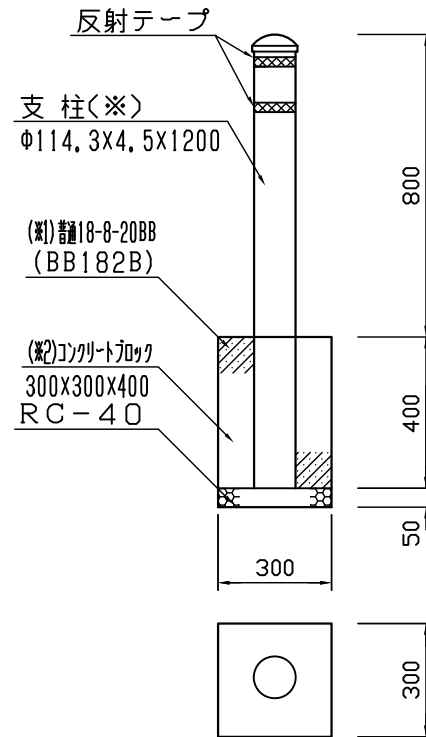
S=1:20



板橋区土木部標準構造図集	3-7	※1 コンクリート基礎
	3-8	※2 コンクリートブロック基礎

※ガードパイプの色は、景観色を標準とする。

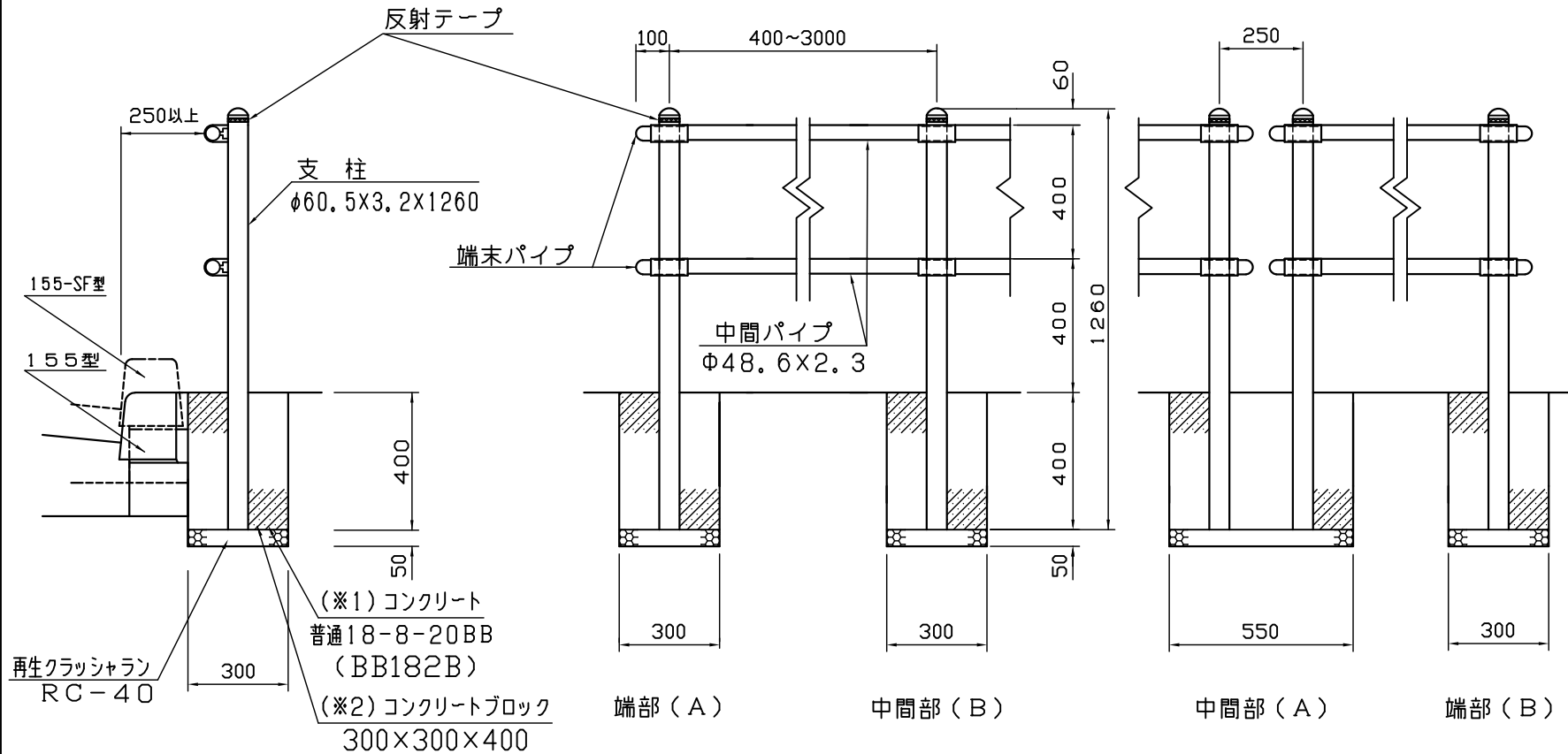
車止め設置工
S=1:20



板橋区土木部標準構造図集	3-9	※1 コンクリート基礎
	3-10	※2 コンクリートブロック基礎

※車止めの色は、景観色を標準とする。

パイプ柵設置工 (P1-Pp)
 (フロントビーム方式) S=1:20



※横断抑止柵の色は、支柱・ビーム共に景観色を標準とする。

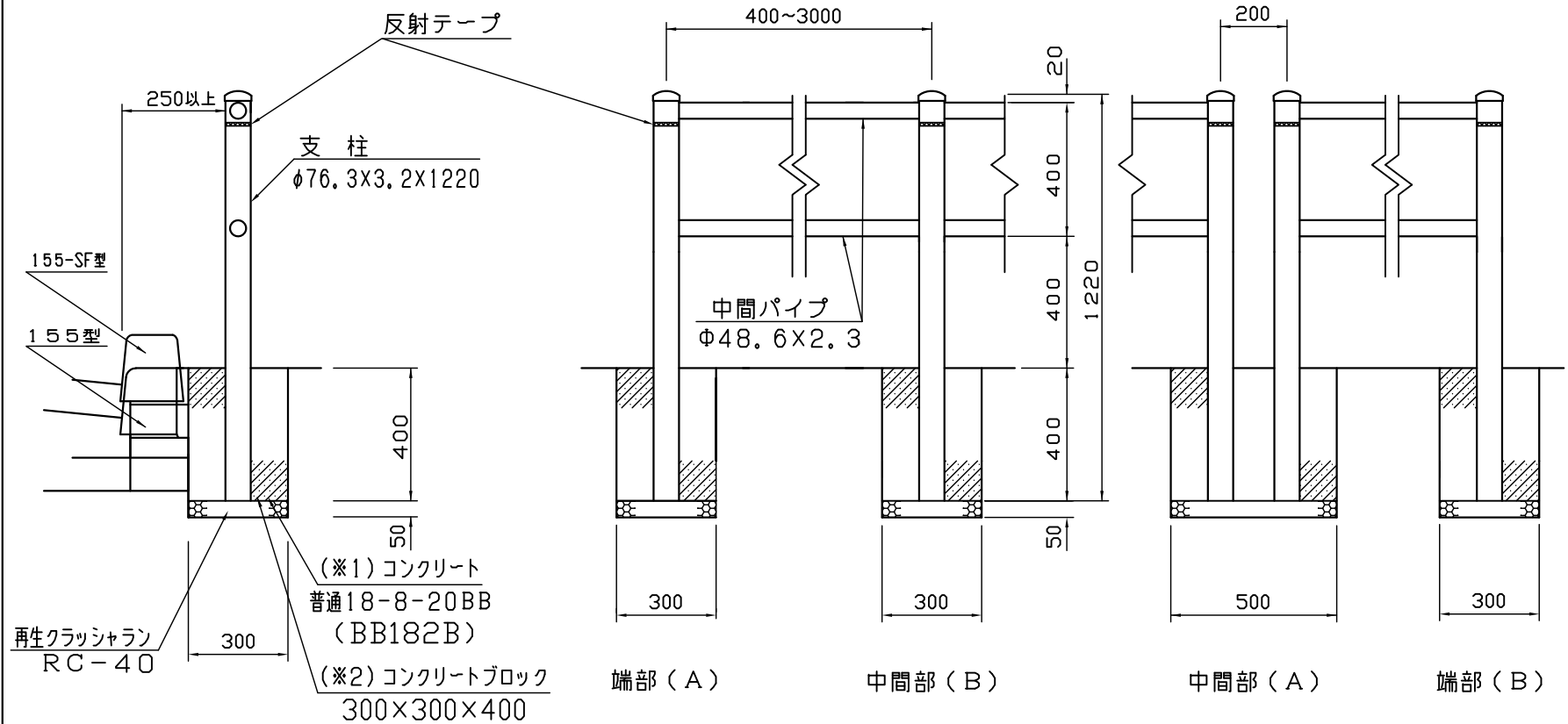
※植樹ます防護柵の色は、支柱：緑色、ビーム：白色を標準とする。

※施工延長が、21mを超える場合は、中間部 (A) を設置すること。

※中間部 (A) は根固めを基本とするが、プレキャストコンクリートブロックも可とする。

板橋区土木部標準構造図集	3-11	※1 コンクリート基礎
	3-12	※2 コンクリートブロック基礎

パイプ柵設置工 (P1-Pp)
 (センタービーム方式) S=1:20



※横断抑止柵の色は、支柱・ビーム共に景観色を標準とする。

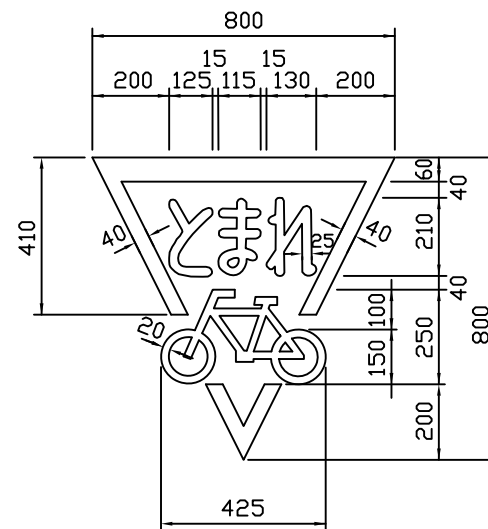
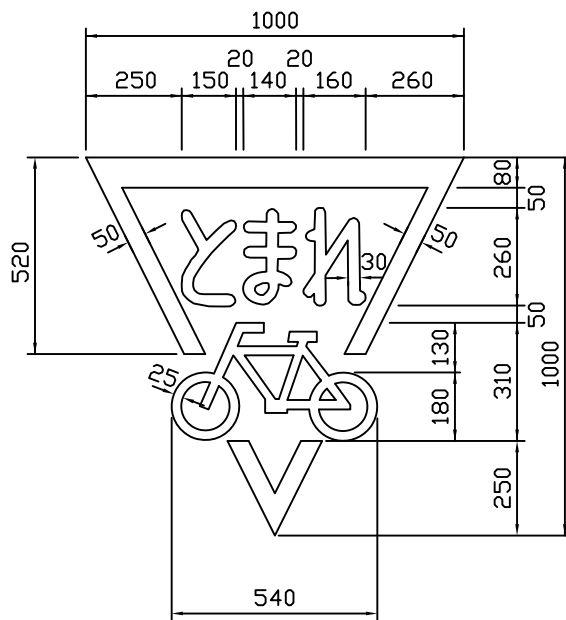
※植樹ます防護柵の色は、支柱：緑色、ビーム：白色を標準とする。

※施工延長が、21mを超える場合は、中間部 (A) を設置すること。

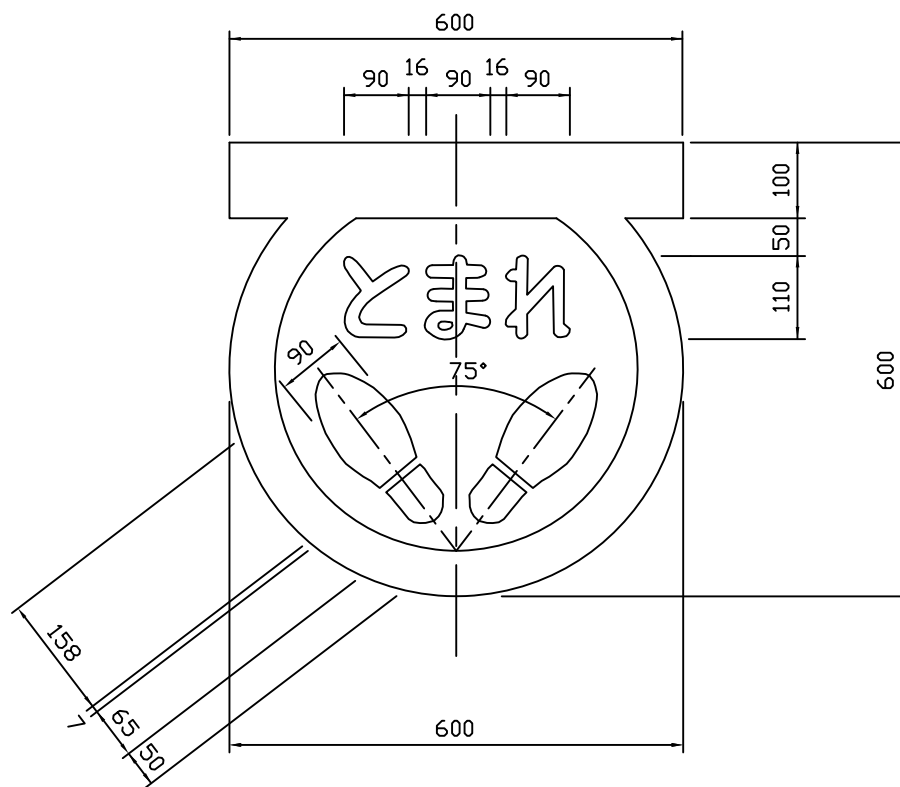
※中間部 (A) は根固めを基本とするが、プレキャストコンクリートブロックも可とする。

板橋区土木部標準構造図集	3-13	※1 コンクリート基礎
	3-14	※2 コンクリートブロック基礎

自転車ストップマーク設置工
S=1:20



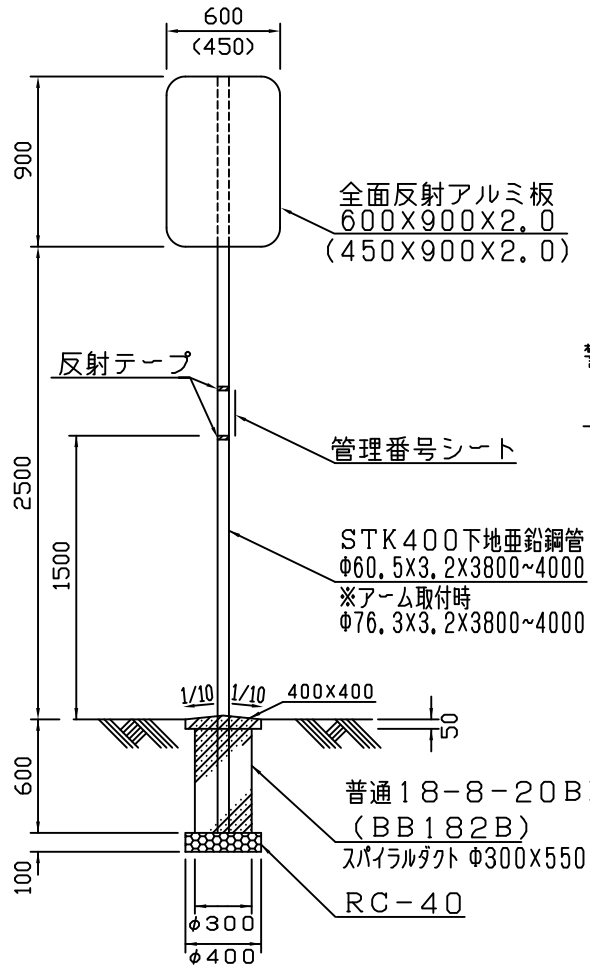
歩行者ストップマーク設置工
S=1:10



標識設置工（建替工・移設工）

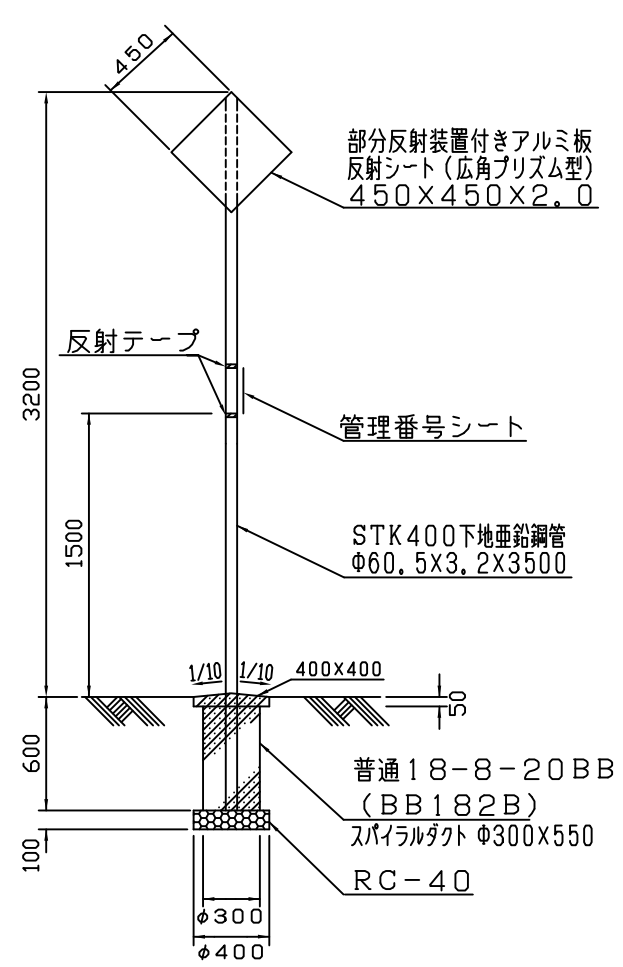
案内・注意・指示・警戒標識

600×900 (450×900) S=1:40



警戒標識

450×450 S=1:40



※支柱の色は、白色を標準とする。

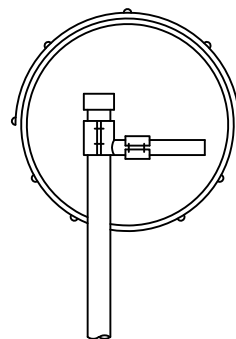
道路反射鏡設置工（建替工・移設工）

S=1:40

鏡面取付図（取付アーム）

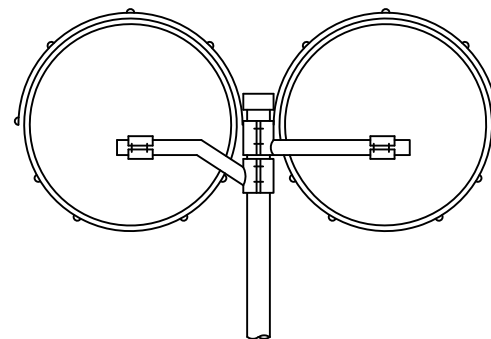
（1面鏡）

背面図



（2面鏡）

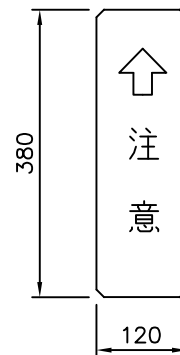
背面図



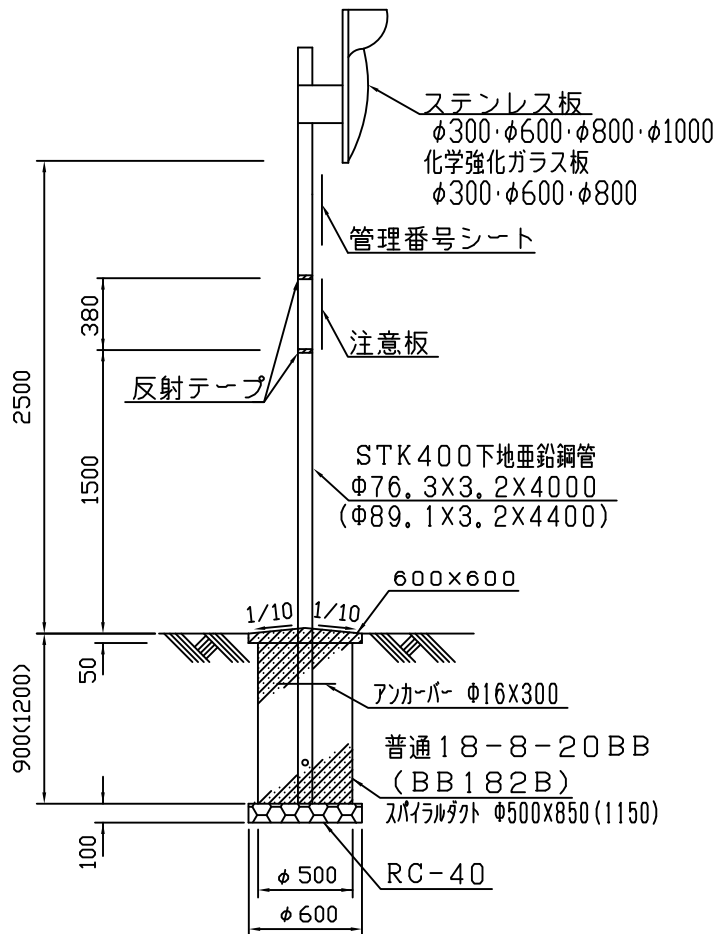
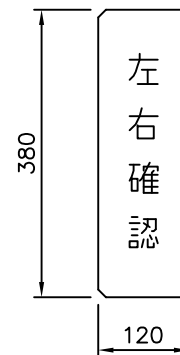
注意板（高輝度反射シート）

S=1:10

（S）



（W）



※（ ）は、φ800 二面の場合 及び φ1000 一面の場合

※支柱の色は、オレンジ色を標準とする。